

2020年4月8日

ロータリー米山記念奨学生 各位

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

理事長 齋藤直美

事務局長 岩邊俊久

新型コロナウイルス感染拡大に伴う米山奨学生への対応について(4)

～ 挨拶ならびに大切なお知らせ ～

新学年度のスタートにあたり、新規および継続米山奨学生の皆さんを心より歓迎いたします。

さて、新型コロナウイルス感染症の急速な拡大状況を踏まえ、4月7日に日本政府から「緊急事態宣言」が発令されました。事態は深刻であり、感染経路の不明な感染者が増え続け、不要不急の外出自粛が各地で要請されています。現在、米山奨学生オリエンテーションの開催についても全国34のロータリー地区では、各地区の状況に応じて、徹底した感染予防対策の上、規模を縮小し短時間での実施、個別対応によるオリエンテーション実施、延期、オンラインでの動画配信等、従来とは大幅に異なる方法で対応しています。

オリエンテーション・始業式はロータリーが、期待に心躍る米山奨学生を心からもてなし、祝福する場であり、同時に皆さんには米山奨学生としての大切な心得、責務を確認していただく極めて重要な機会です。従来通りに実施できないことは誠に残念でなりません。周知のとおり、ロータリーおよび米山記念奨学事業の目的は「奉仕の理念の奨励、育成、実践、そして国際理解と親善、平和の推進」です。その為、ロータリー会員は「自分のためだけに生きるのではなく、他者に奉仕するために生きる」という利他精神を大切にしています。米山奨学生・元米山奨学生（学友）と日本・世界のロータリー関係者は、この精神を胸に目的達成に向けて、希望をもって皆さんと共に歩んでいきたいと考えています。

米山奨学生の皆さんは、「学業」「異文化理解」「コミュニケーション能力」に優れた者として認められ、全国各地で難関の面接選考試験に合格しロータリーに迎えられました。今後も一層、新型コロナウイルス感染のリスク回避に最大限努め、米山奨学生としての喜び、誇り、責任感を持って1年間をお過ごしください。

なお、次に大切なお知らせを記しましたので、確認をお願いいたします。

記

1. 「奨学生ハンドブック」と「確約書」について

- 1) 在籍校から受け取っている「奨学生ハンドブック」に目を通してください。特に、奨学生としての責務が書かれている「確約事項」は注意深く読み、必ず各事項を守ってください。オリエンテーション・始業式等では「確約書」が渡され、そこに署名をすることで、正式な米山奨学生として認められることとなります。
- 2) 米山奨学生のみなさんは、ロータリー関係者（地区米山奨学委員会、世話クラブ・カウンセラー）と積極的にコミュニケーションを取ってください。不明なことや困ったことがある場合、遠慮なく連絡・相談をしてください。

2. 新型コロナウイルス感染症予防対策について

- 1) 直近2週間で、海外渡航歴、首都圏・大都市圏への往来、多人数が集まるイベント参加、繁華街での会食に参加した等がある場合、新型コロナウイルス感染のリスクが想定されますので、オリエンテーションや例会に出席する前に、必ず地区米山奨学委員会、世話クラブ（カウンセラー）にお知らせください。
- 2) 現在、全国の各地区一律ではありませんが、新型コロナウイルス感染症予防の為、ロータリークラブの例会が休会となっているクラブがあります。そのため、皆さんの中にも例会にしばらく出席できない人がいます。こうした場合、地区米山奨学委員会、世話クラブ（カウンセラー）と連絡を取り合い常に情報を共有し、ロータリー関係者の指示に従うようにしてください。
- 3) 発熱、風邪の症状がある場合は、必ずロータリー関係者に連絡をして説明し、例会、行事への参加を控えてください。
- 4) 日頃からマスクの着用、手洗い消毒、不要不急の外出を自粛する等の安全対策を徹底し、クラスター発生要因とされる“3密”（換気の悪い密閉空間、多人数が密集、近距離の密接した会話）を避けるようにしてください。感染症の拡大防止の為、正しい情報に基づく皆さん一人ひとりの賢明な判断と行動が大切です。
- 5) 「自分の命を守り、みんなの命を守る」ことが最も重要です。米山奨学生、ロータリー関係者が共に力を合わせ、一緒にこの困難を乗り越えて行きましょう。

以上